リジュセアミニについて　（自費診療）

日本で初めての、子どもの近視進行抑制の点眼薬です。
厚生労働省から認可されている点眼液ですが、他の自費の近視進行抑制治療を行なっている場合は保険適応ではなく全て**自費診療**となります。健康保険や医療費助成制度は適用されません。
近視は眼球が前後に伸びて、ピントが網膜に合わずにモノや字がぼやけて見える状態です。この薬は眼球の前後の長さが伸びるのを抑えることで近視の進行を抑制することが期待できます。

対象は以下の方です。

・就寝前の点眼が毎日可能な方

・軽度から中等度程度の近視で５歳～18 歳の方

・３か月ごとの定期的な通院が可能な方

用法・用量

１回１滴を１日１回就寝前に点眼します。必ず指示された使用方法に従ってください。点眼し忘れた場合は、忘れた分は点眼せず、次の就寝前に１回１滴を１日１回点眼してください。１日に２回点眼したり、１回に２滴点眼しないようにして下さい。

注意点

　現在の近視を進みにくくすることを目的とするものであり、近視を治し裸眼視力を回復させる治療ではありません。この治療は近視の進行を抑えることを目的としていますが、効果は個人差があり、また完全に近視の進行を止めることはできません。

　この治療は「自費診療」のため、保険診療と同日に行うことができません。点眼によるアレルギーなどの有害事象への治療なども自費診療扱いとなります。

　リジュセア®ミニ点眼液 0.025%の副作用等で治療を中止した場合、一旦処方した点眼薬については原則として返品・返金に応じることはできません。

また、以下の点においても注意が必要です。

・まぶしさ

　濃度は薄いですが瞳を開く作用があるため、眩しさ（羞明）を感じることがあります。国

内治験の結果では、9.0%（11/122 例）の子が羞明を訴えました。従って日中への影響を減らすために**就寝前に点眼**して下さい。

・治療中断とリバウンド

治療を中断するとリバウンドが起きて近視の状態が元に戻るとされています。医師の指示なしに点眼するのを止めないでください、近視が急激に進行することがあります。

したがって 2 年以上の継続が望ましく、さらには 18 歳程度まで継続することが推奨されます。

初回は 1 箱 30 本（30 日分）の処方になります。防腐剤を含まない1回使い切りの点眼薬ですので、一度開けたものは残っていても必ず破棄して下さい。

【来院頻度と費用】

	費用	内訳
初回	**7,680 円**	検査・診察 3,300 円 点眼薬 1 ヶ月分（30 本） 4,380 円
2回目 （1 ヶ月後）	**9,860 円**	検査・診察 1,100 円 点眼薬 2 ヶ月分（60 本） 8,760 円
3回目 （2 ヶ月後）	**16,440 円**	検査・診察 3,300 円 点眼薬 3 ヶ月分（90 本） 13,140 円

以後は 3 か月毎の診察で、3 回目と同じ費用となります。

プログラム通りに来院できない方は処方できません、また効果が出にくい方も報告されています。詳しくは医師にお問い合わせ下さい。

坂西眼科医院

医療法人社団 三光会

坂西眼科医院

SAKANISHI EYE CLINIC